

平成30年度第5回理事会議事録案

1. 期 日 平成30年9月30日(日) 10時00分から13時00分まで

2. 会 場 青森市民病院 3階大会議室

参加者	総数	参加率%
12	13	92%

船水憲一	佐藤兼也	森脇公洋	福士正広	成田将崇	石倉牧人	川村匡敦	西村秀行
○	○	○	○	○	×	○	○

三浦隆司	澤橋政美	岩瀧昌善	小澤友昭	大湯和彦	監事	稲葉孝典	土佐鉄雄
○	○	○	○	○		○	×

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に西村秀行理事、議事録署名人に成田将崇常務理事を指名、理事会を開催した。

3. 内 容

【報告1】 理事会報告

森脇副会長から代表理事・業務執行理事業務報告(資料提出)について報告があり、9月29日(土)血管模型作成講習会に佐藤副会長、石倉常務理事の参加を確認したので追加報告した。

【報告2】 M I S Tについて

平成30年8月25日(土) M I S T開催され、81名参加 内 県内28名 他県21名 メーカー8名 機器展示24名であり盛況に無事終了した。機器展示は5階と6階に分かれて行ったが多数の見学者があった。今回提出された資料を纏めている。

【報告3】 中間監査の日程について

日時、場所 平成30年11月23日(金曜日) 午前10時から事務所で行う。

【報告4】 青森県原子力防災訓練 第1回調整会議

平成30年度青森県原子力防災訓練第1回調整会議 資料1

平成30年7月17日(火)開催され工藤前監事が出席した。防災訓練の実施時期は11月10日(土)及び11日(日)の両日であるが、退避時避難訓練は11日(日)に行う。場所はむつ市管内である。

【報告5】 全国会長会議について

H30年度第1回全国地域連絡協議会(全国会長会議) 資料2

平成30年7月29日に東京で開催され、被ばく低減の施設認定を受けること、また都道府県の判断で養成施設等教育機関を設立出来るようになったので県で情報が有ったら教えてほしい、会長が出向いて中止するよう説得すること、統一講習会の受講率を上げること、柔道整復師に係る件の反対表明が決議されたこと、読影補助業務に関する診療放射線技師活動の要望書を提出したこと、102単位にするため平成33年3月まで現在の統一講習会を実施、新たな講習会を平成32年3月から行う予定であり内容は読影の補助に関すること、また統一講習会

を受講していないと新たな講習会は受講出来ないようである。

【報告 6】 第 5 回常務理事会日程について
日程調整をするが、ネットでの開催を考慮。

【報告 7】 血管模型作成講習会について 資料 3
参加者が 28 名、講師の 3 名は当日新幹線で帰った。今回模擬血管はチューブ使用で従来の色付けが無く以前より早めに終了した。

【報告 8】 放射線関連機器故障・事故調査について 資料 4
平成 26 年に始めた頃、会員の協力が有ったが年々報告件数が減り平成 28 年は当初の約 4 分の 1 程度である。機器管理士に限定しないで協力できそうな会員等、又は以前アンケート調査に協力を頂いた方々及び各理事にお願いする。

【報告 9】 今後の日程について (確認)
医療薬務課から平成 30 年 10 月 9 日 10 日むつ市で開催される原安協主催の原子力災害関連研修会に森脇副会長が参加申し込みした。10 月 27 日 (土) むつ総合病院で原子力災害の基礎研修が開催される。次回理事会は 12 月 2 日である。
始業点検やアクシデント等機器管理に関する各施設の品質管理等、ガラスバッチによる被ばく管理の講習会等年度内に開催する予定である。

【報告 10】 各種アンケートに関して
「業務拡大に伴う統一講習会」に関する意識調査アンケート」資料 5
アンケート結果を纏めた内容が下関でシンポジウムが行われた。

【報告 11】 統一講習会に関して 資料 6

【報告 12】 一般撮影勉強会に関して
12 月の理事会まで日程やプログラムを検討する。

【報告 13】 弘前市 市民の健康まつり 資料 7
資料が成田常務理事から提出された。技師会ブースは大層好評であった。

【報告 14】 「八戸&青森ピンクリボンプロジェクト 2018」開催に関する後援
ラジオで PR 放送、グッズの梱包等作業があるらしいが具体的な概要は不明なので内容を煮詰める必要がある。

【報告 15】 その他

- ・レントゲン週間 秋田県、宮城県
- ・第 34 回 J CRT、第 6 回 ARTS 日本酒の贈呈 資料 8
- ・平成 30 年 7 月豪雨災害における義援金について 資料 9
最新の義援金の合計は 989,925 円である。理事全員に確認を取り、本会から 50,000 円を拠出した。
- ・故工藤英典会員へのご案内の確認
- ・「平成 30 年度診療報酬改定に対する検証調査」資料 10
アンケートについて 35 人協力を頂いて行ったが、今後も同様に実施する。
- ・【日本診療放射線技師会】査読委員ご推薦のお願い
成田常務理事に依頼した。

- ・ 功労表彰および永年勤続表彰候補者の推薦の件 資料 11
澤橋理事に推薦業務を依頼済み、30年表彰の対象者は10名、31年度に埼玉県で開催される第35回 JCRT で表彰される。
- ・ 研究助成金
今後検討する。
- ・ 被ばく関連勉強会（リーダー研修会） 前記した一般撮影勉強会にからめて開催を検討する。
「放射線業務の安全管理チェックリスト」がバージョン2.1に改訂 資料 12
- ・ 前副会長鎌田氏からの技師会雑誌謹呈 コセキの事務所倉庫に保管をする。運搬方法が課題である。
- ・ 第10回東北CT技術研究会 後援依頼あり 資料 13
青森CT研究会 共催がコニカミノルタから富士製薬に変更になった。
- ・ 診療放射線技師のことがわかる本 資料 14
20頁程度でプリントとして使用する。
- ・ X線CT、MRIの保守点検義務化 資料 15
医療安全責任者、保守点検が義務化された。
- ・ みちのくこまち ゼロから始まる乳腺 資料 16
8月開催され、270名参加した。

【議案1】 新入会員の承認 福士理事
提出資料のとおり承認された。

【議案2】 来年度の県学術大会、総会、フレッシュャーズセミナーに関して
平成31年6月15日にフレッシュャーズセミナー ユートリーで行い会場費は19,000円、16日は八戸市民病院で県学術大会と総会を行う。

【議案3】 その他

- (1) 第2回青森県原子力防災訓練調整会議 10月12日（金）佐藤副会長が参加
- (2) 10月13日青森CTMRI診断技術研究会
- (3) 1月26日青森MRI研究会（八戸ユートリー）
- (4) 県委託研修会の担当者が変更、研修会の開催については見直しを検討する。
- (5) 津軽核医学懇話会の技師会共催について、今後協議する。
RIに関する研究会、津軽核医学懇話会、あすなる研究会、青森県核医学研究会等について
学術委員会RI部会などに集約を今後検討する
- (6) 技師会事務所の修理改修費等共益管理費について、建屋の北側外壁の修理に1,100万円程度要する。現在共益管理費4,400万円の貯金があるが、今後管理費が値上がりする可能性がある。

以上

本書は議事録に相違ない。

平成30年10月21日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通

公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 西 村 秀 行

議事録署名人 成 田 将 崇

代表理事 船 水 憲 一

監事 稲 葉 孝 典

監事 土 佐 鉄 雄